

【資料】令和2年度及び3年度食品中の 残留農薬検査における検出農薬

小淵和通 野本朋子 小笠原まり¹ 俵田祥太² 庄司正 岡田智行

はじめに

ポジティブリスト制度の導入以降、食品衛生法の規制対象農薬が増加したことに伴って、より多くの農薬を検査対象とするために残留農薬一斉分析法を採用・改良してきた。しかし、規制対象農薬の全てを分析対象とすることは現実的に不可能であるため、検査をより効果的かつ効率的に運用していくためには、本県の残留農薬検査で分析すべき農薬を精査していくことが重要である。そこで本稿では、令和2年度及び3年度の残留農薬検査において、食品中から定量下限値以上の濃度で検出された農薬（以下「検出農薬」という。）の傾向把握を目的として、群馬県が実施した残留農薬検査結果をまとめたので報告する。

試料と方法

1 試料及び残留農薬検査方法

【資料】令和2年度及び3年度食品中の残留農薬検査結果と同じ試料及び手法により残留農薬検査を実施した¹⁾。

2 集計方法

検査結果が判明した農薬について、農薬項目ごとに検体数（以下「結果判明検体数」という。）を集計した。農薬項目ごとに検出農薬の検体数（以下「検出検体数」という。）を集計し、検出率（検出検体数／結果判明検体数）を求めた。

また、検出農薬について、農薬項目ごとに検査食品と検出濃度を集計し、検出濃度の残留基準値に対する割合（検出濃度／残留基準値）を求めた。

結果と考察

1 令和2年度検出農薬

令和2年度に行った残留農薬検査で検出があった農薬について、結果判明検体数、検出検体数、検出率を農薬項目毎に集計した（表1）。全部で33項目の農薬を検出したが、残留基準値を上回って違反となった検体はなかった。また、検出農薬は、全てその農薬の適用作物であった。検出農薬の濃度を農薬項目及び検査食品毎に集計した（表2）。

複数の食品にまたがって検出された農薬について考察したところ、アゾキシストロビン、アセタミプリド及びイミダクロプリドは、多くの食品かつ多くの検体で検出されていた。アゾキシストロビンはしゅんぎく（5検体中3検体）及び冷凍えだまめ（7検体中5検体）、アセタミプリドは冷凍えだまめ（7検体中6検体）、イミダクロプリドはきゅうり（18検体中7検体）及びほうれんそう（9検体中4検体）で特に検出が多かった。

特定の食品に多く検出された農薬について考察したところ、いちごでは、ヘキシチアゾクス（8検体中3検体）及びテブフェンピラド（8検体中2検体）が、グレープフルーツでは、ピリプロキシフェン（8検体中3検体）が、ぶどうでは、シプロジニル（7検体中5検体）、ファモキサドン（7検体中5検体）及びフルジオキシニル（7検体中3検体）が検出されていた。これらの農薬は、他の食品では検出頻度が低いが、いちご、グレープフルーツ及びぶどうでは複数検体で検出されたため、それらの食品ではよく使われている可能性が高い農薬であり、残留農薬検査で実際に検出されたのだと推測された。

農薬の作用機構で考察したところ、ネオニコチノイド系農薬であるアセタミプリド、イミダクロプリド及びクロチアニジンが複数の食品、複数の検体で検出されていた。また、ネオニコ

1 現 館林地区農業指導センター

2 現 渋川保健福祉事務所

チノイド系農薬であるチアメトキシサムも 2 食品から検出されていた。

「検出濃度／残留基準値」が最大となったのは、しゅんぎくから検出したピリダリルで、その値は 0.268 であった。

2 令和 3 年度検出農薬

令和 3 年度に行った残留農薬検査で検出があった農薬について、結果判明検体数、検出検体数、検出率を農薬項目毎に集計した（表 3）。全部で 31 項目の農薬を検出したが、残留基準値を上回って違反となった検体はなかった。また、検出農薬は、全てその農薬の適用作物であった。検出農薬の濃度を農薬項目及び検査食品毎に集計した（表 4）。

複数の食品にまたがって検出された農薬について考察したところ、アゾキシストロビン、アセタミプリド及びイミダクロプリドは、令和 2 年度と同様に多くの食品かつ多くの検体で検出されていた。アゾキシストロビンはしゅんぎく（5 検体中 3 検体）及び冷凍えだまめ（8 検体中 8 検体）、アセタミプリドはりんご（7 検体中 4 検体）及び冷凍えだまめ（8 検体中 7 検体）、イミダクロプリドはほうれんそう（10 検体中 5 検体）で特に検出が多かった。

特定の食品に多く検出された農薬について考察したところ、ほうれんそうでは、フルフェノクスロン（5 検体^{*1}中 5 検体）、クロチアニジン（10 検体中 3 検体）、シアゾファミド（10 検体中 3 検体）及びテフルトリン（10 検体中 3 検体）、りんごでは、テトラジホン（7 検体中 3 検体）及びピフェントリン（7 検体中 2 検体）が検出されていた。これらの農薬は、他の食品では検出頻度が低い、ほうれんそう及びりんごでは複数検体で検出されたため、それらの食品ではよく使われている可能性が高い農薬であり、残留農薬検査で実際に検出されたのだと推測された。

農薬の作用機構で考察したところ、当センターで検査対象としているネオニコチノイド系農薬

（アセタミプリド、イミダクロプリド、クロチアニジン、チアクロプリド及びチアメトキシサム）全てが検出されていた。その中でも、アセタミプリド、イミダクロプリド及びクロチアニジンが複数の食品、複数の検体で検出されていた。

「検出濃度／残留基準値」が最大となったのは、ほうれんそうから検出したテフルトリンで、その値は 0.280 であった。

しゅんぎくから、しゅんぎくに適用はあったが失効となっていたオキサジキシルが検出された。国立環境研究所が提供している化学物質データベース²⁾によると、オキサジキシルを有効成分として含む農薬製剤は、全て失効していた。失効農薬であっても残留農薬検査で検出されることがあるので、失効農薬も検査対象項目としては重要であることが分かった。

まとめ

令和 2 年度及び令和 3 年度の残留農薬検査結果について、結果判明検体数、検出検体数、検出率及び検出濃度を農薬項目及び検査食品毎に集計した。この 2 年間の検査で検出した農薬は 40 項目で、24 項目は両年度とも検出した。両年度とも、アゾキシストロビン、アセタミプリド及びイミダクロプリドの検出が多かった。これら 3 つの農薬のように、複数の食品にまたがり検出された農薬もあるが、シプロジニル、フルフェノクスロン及びヘキシチアゾクスのように、特定の食品から複数の検体で検出された農薬もあった。これらはどちらも検査対象農薬として重要であると考えられた。

農薬の作用機構で考察したところ、ネオニコチノイド系農薬であるアセタミプリド、イミダクロプリド及びクロチアニジンが、両年度とも複数の食品、複数の検体で検出されていた。また、チアクロプリド及びチアメトキシサムの検出事例もあり、当センターで検査対象としているネオニコチノイド系農薬全てについて検出されていることから、検査対象農薬として重要であると考えられた。

令和 3 年度には失効農薬となっていたオキサジキシルが検出された事例があった。失効農薬であっても残留農薬検査で検出されることがあ

*1 ほうれんそうでの残留農薬検査の検体数は 6 月と 1 月に 5 検体ずつ、合計で 10 検体であったが、そのうち 1 月の検査と併行して行ったフルフェノクスロンの添加回収試験が適合しなかった。

るので、失効農薬も検査対象項目としては重要であると考えられた。

しゅんぎくやほうれんそうのような葉菜類は、他の食品と比べ、検出された農薬の濃度が高値であるものが多かった。これは、作物の重量と比較してその表面積が大きいことに起因しているのではないかと推測した³⁾。

複数の食品にまたがって検出された農薬もあれば、特定の食品に多く検出された農薬、頻繁に検出された作用機構の農薬もあり、失効農薬についても検出があった。検査対象農薬を選定するには過去の検査結果を分析し、複数の要因を考慮に入れ、網羅的に選定する必要があると考えられた。

文 献

- 1) 野本朋子、小淵和通、小笠原まり、俵田祥太、庄司正、岡田智行：令和2年度及び3年度食品中の残留農薬検査結果、群馬県食品安全検査センター業務報告、**9**、26－30、2022.
- 2) 国立環境研究所：化学物質データベース、<http://www.nies.go.jp/kis-plus/>（参照2023年2月6日）.
- 3) 農林水産省：農薬を使用することができる作物群、https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_sasshin/group/top.html（参照2023年2月6日）.

表 1 令和 2 年度検出農薬

農薬項目	検査食品数	結果判明数	検出検体数	検出率(%)
イミダクロプリド	11	109	14	12.8
アセタミプリド	13	123	10	8.1
アゾキシストロビン	12	115	9	7.8
クロチアニジン	9	100	6	6.0
ファモキサドン	11	109	6	5.5
プロシミドン	14	133	6	4.5
シアゾファミド	12	115	5	4.3
シプロジニル	13	123	5	4.1
クロルフェナビル	8	68	4	5.9
ビリプロキシフェン	12	96	4	4.2
フルジオキサニル	12	120	4	3.3
クレソキシムメチル	14	113	3	2.7
シペルメトリン	10	79	3	3.8
ヘキシチアゾクス	8	84	3	3.6
エトフェンブロックス	11	86	2	2.3
チアメトキサム	9	100	2	2.0
テブフェンピラド	12	96	2	2.1

農薬項目	検査食品数	結果判明数	検出検体数	検出率(%)
ビリダベン	11	86	2	2.3
ビリダリル	4	56	2	3.6
フェンピロキシメート	10	92	2	2.2
ベルメトリン	11	86	2	2.3
ホスチアゼート	11	108	2	1.9
メタラキシル及びメフェノキサム	12	116	2	1.7
クロルビリホス	8	74	1	1.4
シハロトリン	12	95	1	1.1
シフルフェナミド	11	106	1	0.9
シメコナゾール	10	103	1	1.0
シモキサニル	10	102	1	1.0
トリフルミゾール	8	66	1	1.5
ビフェントリン	11	86	1	1.2
ブプロフェジン	13	106	1	0.9
フルフェノクスロン	8	84	1	1.2
マラチオン	13	126	1	0.8

表 2 令和 2 年度検出農薬の定量結果

農薬項目	検査食品名	残留基準値 (ppm)*	検出濃度 (ppm)	検出濃度/ 残留基準値
イミダクロプリド	きゅうり	1	0.12	0.1200
		1	0.017	0.0170
		1	0.016	0.0160
		1	0.011	0.0110
		1	0.011	0.0110
		1	0.006	0.0060
	グレープフルーツ	1	0.006	0.0060
		0.7	0.022	0.0314
		0.7	0.021	0.0300
	ほうれんそう	0.7	0.008	0.0114
		15	0.26	0.0173
		15	0.061	0.0041
		15	0.013	0.0009
		15	0.008	0.0005
アセタミプリド	冷凍えだまめ	3	0.012	0.0040
		3	0.005	0.0017
	いちご	3	0.005	0.0017
		2	0.009	0.0045
	グレープフルーツ	2	0.009	0.0045
		2	0.005	0.0025
	もも缶詰*	2	0.005	0.0025
		3	0.079	0.0263
	冷凍えだまめ	3	0.065	0.0217
		3	0.011	0.0037
アゾキシストロビン	きゅうり	3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
		3	0.007	0.0023
	しゅんぎく	2	0.064	0.0320
		30	2.5	0.0833
	ブロッコリー	30	0.013	0.0004
		30	0.007	0.0002
		5	0.021	0.0042
		5	0.067	0.0134
		5	0.066	0.0132
クロチアニジン	冷凍えだまめ	5	0.026	0.0052
		5	0.015	0.0030
		5	0.01	0.0020
		5	0.097	0.0485
		5	0.01	0.0020
	きゅうり	2	0.097	0.0485
		2	0.035	0.0175
	ほうれんそう	2	0.018	0.0090
		40	0.047	0.0012
		40	0.017	0.0004
ファモキサドン	きゅうり	40	0.01	0.0003
		0.5	0.033	0.0660
		2	0.4	0.2000
		2	0.37	0.1850
		2	0.14	0.0700
	ぶどう	2	0.13	0.0650
		2	0.007	0.0035
		2	0.007	0.0035
		2	0.007	0.0035
		2	0.007	0.0035
プロシミドン	いちご	2	0.007	0.0035
		5	0.15	0.0300
	キャベツ	0.5	0.006	0.0120
		4	0.092	0.0230
	きゅうり	4	0.056	0.0140
		4	0.02	0.0050
	シアゾファミド	4	0.005	0.0013
		4	0.005	0.0013
シアゾファミド	きゅうり	0.7	0.02	0.0286
		0.7	0.013	0.0186
		25	0.67	0.0268
	ほうれんそう	25	0.18	0.0072
		25	0.18	0.0072
		25	0.016	0.0006

農薬項目	検査食品名	残留基準値 (ppm)*	検出濃度 (ppm)	検出濃度/ 残留基準値
シプロジニル	ぶどう	5	0.25	0.0500
		5	0.17	0.0340
		5	0.062	0.0124
		5	0.019	0.0038
		5	0.012	0.0024
クロルフェナビル	きゅうり	0.5	0.027	0.0540
		0.5	0.018	0.0360
		2	0.011	0.0055
		3	0.006	0.0020
		0.5	0.034	0.0680
ビリプロキシフェン	グレープフルーツ	0.5	0.016	0.0320
		0.5	0.012	0.0240
		0.2	0.012	0.0600
		5	0.036	0.0072
		5	0.029	0.0058
フルジオキサニル	いちご	5	0.014	0.0028
		5	0.006	0.0012
		5	0.016	0.0320
		0.5	0.008	0.0160
		0.5	0.008	0.0160
クレソキシムメチル	きゅうり	2	0.048	0.0240
		2	0.019	0.0095
		1	0.026	0.0260
		6	0.039	0.0065
		6	0.021	0.0035
シペルメトリン	グレープフルーツ	6	0.018	0.0030
		1	0.009	0.0090
		1	0.008	0.0080
		0.5	0.06	0.1200
		0.7	0.013	0.0186
ヘキシチアゾクス	いちご	0.7	0.013	0.0186
		1	0.023	0.0230
		1	0.023	0.0230
		1	0.023	0.0230
		1	0.023	0.0230
エトフェンブロックス	きゅうり	2	0.008	0.0040
		2	0.006	0.0030
		0.5	0.018	0.0360
		25	6.7	0.2680
		2	0.045	0.0225
ビリダベン	きゅうり	2	0.013	0.0026
		5	0.01	0.0020
		0.2	0.016	0.0800
		0.2	0.009	0.0450
		1	0.04	0.0400
ビリダリル	きゅうり	1	0.007	0.0070
		1	0.021	0.0210
		1	0.005	0.0050
		0.3	0.008	0.0267
		3	0.018	0.0060
フェンピロキシメート	いちご	0.3	0.007	0.0233
		0.7	0.02	0.0286
		0.6	0.013	0.0217
		1	0.034	0.0340
		0.5	0.034	0.0680
ベルメトリン	ほうれんそう	2	0.007	0.0035
		5	0.016	0.0800
		0.2	0.009	0.0450
		1	0.04	0.0400
		1	0.007	0.0070
ホスチアゼート	きゅうり	1	0.021	0.0210
		1	0.005	0.0050
		0.3	0.008	0.0267
		3	0.018	0.0060
		0.3	0.007	0.0233
メタラキシル及びメフェノキサム	きゅうり	0.7	0.02	0.0286
		0.6	0.013	0.0217
		1	0.034	0.0340
		0.5	0.034	0.0680
		2	0.007	0.0035
クロルビリホス	グレープフルーツ	2	0.008	0.0040
		2	0.006	0.0030
		0.5	0.018	0.0360
		25	6.7	0.2680
		2	0.045	0.0225
シハロトリン	冷凍えだまめ	2	0.013	0.0026
		5	0.01	0.0020
		0.2	0.016	0.0800
		0.2	0.009	0.0450
		1	0.04	0.0400
シフルフェナミド	きゅうり	1	0.007	0.0070
		1	0.021	0.0210
		1	0.005	0.0050
		0.3	0.008	0.0267
		3	0.018	0.0060
シメコナゾール	いちご	0.3	0.007	0.0233
		0.7	0.02	0.0286
		0.6	0.013	0.0217
		1	0.034	0.0340
		0.5	0.034	0.0680
シモキサニル	きゅうり	2	0.007	0.0035
		5	0.016	0.0800
		0.2	0.009	0.0450
		1	0.04	0.0400
		1	0.007	0.0070
トリフルミゾール	グレープフルーツ	1	0.021	0.0210
		1	0.005	0.0050
		0.3	0.008	0.0267
		3	0.018	0.0060
		0.3	0.007	0.0233
ビフェントリン	きゅうり	0.7	0.02	0.0286
		0.6	0.013	0.0217
		1	0.034	0.0340
		0.5	0.034	0.0680
		2	0.007	0.0035
ブプロフェジン	きゅうり	2	0.007	0.0035
		5	0.016	0.0800
		0.2	0.009	0.0450
		1	0.04	0.0400
		1	0.007	0.0070
フルフェノクスロン	きゅうり	1	0.021	0.0210
		1	0.005	0.0050
		0.3	0.008	0.0267
		3	0.018	0.0060
		0.3	0.007	0.0233
マラチオン	冷凍えだまめ	0.7	0.02	0.0286
		0.7	0.013	0.0217
		25	0.67	0.0268
		25	0.18	

表 3 令和 3 年度検出農薬

農薬項目	検査食品数	結果判明 検体数	検出検体数	検出率(%)
アゾキシストロビン	16	133	14	10.5
アセタミプリド	17	135	13	9.6
イミダクロプリド	16	127	9	7.1
フルフェノクスロン	13	106	6	5.7
メタラキシル及びメフェノキサム	17	135	6	4.4
クロチアニジン	12	96	4	4.2
クロルフェナビル	13	103	4	3.9
シハロトリン	13	107	4	3.7
シアゾファミド	15	126	3	2.4
テトラジホン	15	118	3	2.5
テフルトリン	5	35	3	8.6
ビフェントリン	12	92	3	3.3
フェンピロキシメート	13	106	3	2.8
インドキサカルブ	15	118	1	0.8
オキサジキシル	17	135	1	0.7
シプロジニル	16	128	1	0.8
シベルメトリン	13	101	1	1.0

農薬項目	検査食品数	結果判明 検体数	検出検体数	検出率(%)
シメコナゾール	13	116	1	0.9
チアクロプリド	13	108	1	0.9
チアメトキサム	12	96	1	1.0
トリフルミゾール	12	100	1	1.0
トリフロキシストロビン	14	111	1	0.9
トルフェンピラド	13	104	1	1.0
ビリダベン	13	99	1	1.0
ビリダリル	7	56	1	1.8
ブプロフェジン	15	119	1	0.8
フルジオキサニル	14	121	1	0.8
プロシミドン	16	128	1	0.8
プロピザミド	17	135	1	0.7
ヘキシチアゾクス	12	101	1	1.0
ホスチアゼート	16	133	1	0.8

表 4 令和 3 年度検出農薬の定量結果

農薬項目	検査食品名	残留基準値 (ppm)*	検出濃度 (ppm)	検出濃度/ 基準値
アゾキシストロビン	えだまめ	5	0.023	0.0046
		5	0.013	0.0026
		1	0.074	0.0740
		30	5.2	0.1733
	きゅうり	30	0.23	0.0077
		30	0.063	0.0021
		5	0.15	0.0300
		5	0.11	0.0220
	冷凍えだまめ	5	0.072	0.0144
		5	0.055	0.0110
		5	0.023	0.0046
		5	0.016	0.0032
	シハロトリン	5	0.009	0.0018
		5	0.008	0.0016
		3	0.01	0.0033
		2	0.007	0.0035
アセタミプリド	きゅうり	2	0.095	0.0475
		2	0.048	0.0240
		2	0.03	0.0150
		2	0.02	0.0100
	冷凍えだまめ	3	0.063	0.0210
		3	0.06	0.0200
		3	0.026	0.0087
		3	0.024	0.0080
	もも缶詰*	3	0.022	0.0073
		3	0.019	0.0063
		3	0.011	0.0037
		1	0.071	0.0710
	りんご	1	0.024	0.0240
		1	0.008	0.0080
		15	2.1	0.1400
		15	2.1	0.1400
イミダクロプリド	きゅうり	15	0.064	0.0043
		15	0.017	0.0011
		15	0.009	0.0006
		3	0.067	0.0223
	ほうれんそう	3	0.067	0.0223
		1	0.075	0.1500
		10	0.99	0.0990
		10	0.14	0.0140
	冷凍えだまめ	10	0.033	0.0033
		10	0.023	0.0023
		10	0.02	0.0020
		1	0.007	0.0140
	フルフェノクスロン	1	0.013	0.0130
		1	0.008	0.0080
		2	0.006	0.0030
		0.2	0.01	0.0500
メタラキシル及び メフェノキサム	きゅうり	0.5	0.007	0.0140
		1	0.007	0.0140
		1	0.013	0.0130
		1	0.008	0.0080
	ほうれんそう	2	0.006	0.0030
		0.2	0.01	0.0500
		0.5	0.007	0.0140
		0.5	0.007	0.0140
	冷凍えだまめ	0.5	0.007	0.0140
		0.5	0.007	0.0140
		0.5	0.007	0.0140
		0.5	0.007	0.0140
	冷凍ブロッコリー	0.5	0.007	0.0140
		0.5	0.007	0.0140
		0.5	0.007	0.0140
		0.5	0.007	0.0140

農薬項目	検査食品名	残留基準値 (ppm)*	検出濃度 (ppm)	検出濃度/ 基準値
クロチアニジン	ほうれんそう	40	0.2	0.0050
		40	0.051	0.0013
		40	0.02	0.0005
		1	0.043	0.0430
クロルフェナビル	きゅうり	1	0.044	0.0880
		0.5	0.01	0.0200
		0.5	0.008	0.0160
		5	0.008	0.0016
シハロトリン	冷凍えだまめ	1	0.023	0.0230
		1	0.01	0.0100
		0.5	0.017	0.0340
		0.5	0.005	0.0100
シアゾファミド	ほうれんそう	25	0.26	0.0104
		25	0.021	0.0008
		25	0.007	0.0003
		1	0.042	0.0420
テトラジホン	りんご	1	0.042	0.0420
		1	0.011	0.0110
		0.5	0.14	0.2800
		0.5	0.039	0.0780
テフルトリン	ほうれんそう	1	0.006	0.0120
		0.4	0.036	0.0900
		0.4	0.029	0.0725
		1	0.029	0.0483
ビフェントリン	りんご	1	0.01	0.0200
		1	0.017	0.0340
		2	0.009	0.0045
		1	0.009	0.0090
フェンピロキシメート	冷凍えだまめ	5	0.007	0.0014
		5	0.028	0.0056
		5	0.007	0.0014
		0.3	0.009	0.0300
インドキサカルブ	きゅうり	3	0.052	0.0173
		10	0.027	0.0027
		0.7	0.007	0.0100
		3	0.011	0.0037
オキサジキシル	ほうれんそう	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
シプロジニル	えだまめ	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
シベルメトリン	きゅうり	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
シメコナゾール	いちご	3	0.052	0.0173
		10	0.027	0.0027
		0.7	0.007	0.0100
		3	0.011	0.0037
チアクロプリド	ほうれんそう	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
チアメトキサム	きゅうり	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
トリフルミゾール	グレープフルーツ	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
トリフロキシストロビン	ブロッコリー	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
トルフェンピラド	冷凍えだまめ	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
ビリダベン	しゅんぎく	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
ビリダリル	きゅうり	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
ブプロフェジン	きゅうり	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
フルジオキサニル	きゅうり	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
プロシミドン	きゅうり	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
プロピザミド	しゅんぎく	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
ヘキシチアゾクス	いちご	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
ホスチアゼート	きゅうり	3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037
		3	0.011	0.0037

* 残留基準値は検査実施時点のものを記載した。もも缶詰の残留基準値は原材料である「もも」の基準値を記載した。